

講師プロフィール・講師選定理由書



担当会議・委員会名： シンギュラリティ研究委員会
議長・委員長名： 裕 信康
講師進捗状況： 確定・未確定 (返事待ち・アポ済・準備済・未着手)
講師選定状況備考：

開催会議・大会名： サマーコンファレンス 2017
ファンクション名： 超生産性向上大賞
日時： 2017年7月22日(土) 13:00～14:30

事業目的： (対内) 将来に期待と希望を持ち、夢をもって生産性向上に向けて新技術の導入及び投資を行う主体者を創出することを目的とします。
(対外) 将来に期待と希望を持ち、夢をもって生産性向上に向けて新技術の導入及び投資を行う主体者になることを目的とします。

【講師名】 志賀 俊之
【事業内の役割】 司会・パネリスト・ファシリテーター・講演・その他【審査員】
【講師内訳】 審査員1名
【講演形態】 講演・パネルディスカッション・対談・その他【講評】
【プロフィール】

1976年 大阪府立大学経済学部卒
1976年 日産自動車株式会社 入社
1999年 アライアンス推進室長
2000年 常務執行役
2013年 代表取締役副会長
2015年 産業革新機構代表取締役会長



【選定理由】

志賀氏は1999年、日産自動車がルノーと業務提携しCOOになったカルロスゴーンの前、アライアンス推進室長に就任し、現場と経営者のパイプ役として、日産リバイバルプランの立案・実行に力を振るい。2000年から常務執行役員として一般海外市場担当として成果をあげ、2005年4月に最高執行責任者(COO)、同年6月にCOO・代表取締役に就任した。2014年11月に代表取締役副会長に就任した。2015年6月、産業革新機構会長に就任に伴い、利益相反の批判を回避するため日産の代表権を外れている。同氏は、上記のような経歴を持っており、組織の革新に強みを持っています。また、現職である、産業革新機構は、先端技術や特許の事業化やベンチャーや有望な技術への投資を事業目的としており、その代表取締役を務める同氏は、審査員に適任であると考え選定いたしました。